



竹松ものがたり

やさしく かしこく たくましく

令和5年12月15日
大村市立竹松小学校
発行 石司 貴弘

歴史と伝統を受け継ぎ 未来をつくる

～竹松小学校創立150周年記念式典～

1873(明治6)年、宮小路の小さな家屋で子供たちが共に学ぶ場として設けられたとの記録が残ります。以来150年間、竹松の皆様を守られながら、地域でつくる学校として教育活動が続けられてきました。災害や戦争など多くの困難にあいながらも、子供たちを磨き、育てるという営みだけは続いてきたのです。地域の皆様の苦勞を思うと、感謝の思いがあふれてきます。

大村市長 園田裕史様、遠藤雅己教育長様、地区の町内会長様など、たくさんの方がお祝いに駆けつけてくださいました。5・6年生は体育館で、4年生以下は教室からリモートでお祝いの式典に参加しました。

竹松小学校今昔(こんじゃく)ものがたり

～年代別パネリストによるディスカッション～

「子供の頃に夢中になっていた遊びはなんですか？」
「給食のメニューにはどんなものがありましたか？」
などなど、子供たちから質問が投げかけられました。パネラーのみなさんは、それぞれに子供時代を思い出しながら、詳しくお話をしてくださいました。今とはずいぶん違うことも多く、興味深く聞いていました。

黒丸踊り(UNESCO無形文化遺産登録)披露

150周年をお祝いして黒丸踊り保存会のみなさんが、厳かな踊りを披露してくださいました。心に染み入るようなお囃子の音と美しい舞に時間を忘れて見入る子供がたくさんいました。

このような素晴らしい文化遺産がある竹松地区を誇りに思うとともに、大切に受け継いでいく使命があることも感じ取ってくれたものと思います。

式典を通して子供たちに伝えたかったことは、「竹松小学校での学びは、地域の皆様の愛、に支えられている」ということです。このことを心に留めて、学びを重ねてほしいと思うのです。

創立150周年スローガン 「竹松小 明るい未来へ 飛び立とう！」

◇みんな なかよし ◇あふれる笑顔 ◇元気なあいさつ

このスローガンは、教師が押し付けたものではなく、子供たちの発想から生まれたものです。竹松小学校がこの言葉が表すように素晴らしい学校であり続けるよう、みんなで歩みを進めます。



「人権 じんけん」てなに？
人権を守るって、なにをどうすること？
～ みんなで考える 人権集会 ～

「今日の人権集会は、竹松小学校のみんなで作る集会です。人権を守るについて、みんなで考える集会にしましょう。」集会委員会のみなさんのあいさつで始まりました。

☆絵本「ごめんね ともだち」の朗読

仲間と言いあったり、意地を張ったりして、なかなか「ごめんね」が言えないきつね君のお話です。朗読クラブのみなさんが、とっても上手に読み語りをしました。



☆学年代表「人権のちかい」

- ・ふわふわ言葉をつかいます
- ・相手のことを思いやり、平等にせっします
- ・だれにでも笑顔であいさつをします

☆みんなで歌おう「ともだちになるために」

「友達になるために 人は出会うんだよ
どこのどんな人とも きっとわかりあえるさ」

みんなで作ったとても素敵な集会になりました。

人権週間にちなみ、どこの学校でもこの時期に集会を開いています。学校職員は、いつも悩み、どうしたら子供の心に響くのか…考えます。形だけの言葉だけではなく、**思いやりの心・人を大切に**する心を育てるにはどうすればよいのかと。きっとご家庭においても難しい課題ではないでしょうか。

子供たちの世界では(もしかしたら、大人どうしても…)、深く考えずに人を傷つけるような言葉を使う場面があります。自分がしたいことを優先し、相手を困らせる行動もあります。言葉では「仲良く」「思いやりをもって…」とは言うものの、行動に表れないことも少なからずあるのが現実です。

「わたしの言葉はフワフワか ・ わたしの行いは人を傷つけていないか」

人が人と一緒に暮らしていくわけですから、意見が合わないことも当然あります。そこで、譲り合ったり、折り合いをつけたりするを経験していきます。誰でも、傷ついたことも傷つけたこともあるでしょう。そのことをずっと心の引き出しにしまっておいて、忘れないことが大事だと思うのです。

令和6年度の運動会について(お知らせ)

今年度の教育活動の反省を踏まえ、来年度は運動会を5月(令和6年度は5月26日)に実施する方向で検討しています。理由は、以下の通りです。

- 2学期初めの1月間には、熱中症警戒アラートが発表される日が多く、屋外での活動が制限される。
- 学校行事の実施に際しては、練習期間も含めて児童の健康を守ることを最優先とする。

竹松小学校では、長く秋の運動会を実施しており、保護者の皆様・地域の皆様のお力添えをいただいていたところですが、春への移行を検討するうえで、PTAや健全育成協議会、各町内会等のご意見もいただきました。保護者の皆様のご理解とご協力をいただきますよう、お願いします。

※市内6中学校は、「生徒の生命を守る」という方針のもと、令和5年度から体育大会を春に移行しています。